

研究実施のお知らせ

2019年03月02日 ver.5.0

研究課題名

眼内レンズ度数計算式についての研究

研究の対象となる方

2018年1月から2018年11月までに島根大学医学部附属病院眼科で白内障手術を行い、眼内レンズ挿入を行った方

研究の目的・意義

白内障手術の際に使用する眼内レンズについては術前の眼軸長、角膜曲率半径を用いた計算式で度数の決定を行っていました。近年、眼軸長、角膜曲率半径以外に、前房深度、水晶体厚、角膜径を利用した計算式が登場しています。

白内障手術を施行された方の術後屈折誤差を計算式ごとに比較検討し、より屈折誤差の少ない計算式を明らかにし、利用することで、今後の白内障手術後の屈折誤差の軽減、QOV：Quality of Vision 視覚の質の向上につながるものと考えています。

研究の方法

研究対象の方のカルテから以下のデータを収集します。

- 1) 年齢・性別
- 2) 術前視力、屈折度数
- 3) 術前眼軸長、前房深度、角膜曲率半径、水晶体厚、角膜径
- 4) 目標屈折度数
- 5) 術後視力、屈折度数

屈折誤差を算出し、眼内レンズ度数計算式ごとに、比較検討します。

これらの情報は、個人を特定する情報は入れません。対象とする情報は既存のものであり、新たに患者さんに検査費用や時間的な拘束等の負担はありません。

研究の期間

2019年3月～2020年3月

研究組織

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院眼科・診療講師 吉廻浩子

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、2019年3月までにご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。それ以降は解析・結果の公表を行うため利用を停止できません。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院眼科・診療講師 吉廻浩子

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284